

「産・学・公」連携で事業創出

最先端の研究に取り組む大学と世界のトップを走る個性豊かな企業、ネットワーク力を生かし、京都の産業は成長を続けてきた。京都は世界的に競争が激化する中、これまで同様新しいモノを生み出していく都市であり続けられるのか。そのためには何が必要か。人材育成と大学との連携によるMOT(技術経営)教育を積極活用する武田一平(ニチコン会長)と京都経営者協会会長の研究部門を長年主導し、京都や海外大学との産学連携に積極的に取り組む高須秀視(ワコー常務)が、京都の産業界を代表する有識者1人に話を聞いた。

新たなモノ生み出すには?

立命館大学とR(研究)&E(教育)という連携プログラムに取り組んでいます。2005年から研究開発と人材育成を柱に進めている。R&Eは日本で初めて、教育面では立命大MOT(技術経営)大学院の特別カリキュラムに毎年30人参加させており、これまでに210人が参加した。また、研究成果ではEDLC(電気二重層コンデンサ)

立命館大学とR(研究)&E(教育)という連携プログラムに取り組んでいます。2005年から研究開発と人材育成を柱に進めている。R&Eは日本で初めて、教育面では立命大MOT(技術経営)大学院の特別カリキュラムに毎年30人参加させており、これまでに210人が参加した。また、研究成果ではEDLC(電気二重層コンデンサ)

教育で社内にも新風起こせ



ニチコン 会長 武田 一平氏

機能をつけたら売れるだろうと考える開発を進めてきた。持っているノウハウを社会ニーズに展開する。良い商品を安くたくさん作るだけではない。経営の分ける。10年3月に開発組「NEC」連携が出发点に

去の商品の上に積み上げたものとは違う事業戦略。経済学や社会学などの先生にももってほしい。今後の京都における連携の可能性について。これからの連携の主体は企業と大学だが、これからは連携の輪に一般市民が加わるようにしたい。企業も参加するプロジェクトを作れば良い。そういうことをコーディネートするものが大学の役割じゃないかな。市民の知恵を有効に使うという発想は、シリコンバレーにもまだないはずだ。

現代にも通じます。京都では企業が自分の得意な仕事に特化している。技術が良くない使っても構わない。得意な仕事に特化する。外部を活用するのは当たり前。自分の技術で追いつかないのが分かってから。得意な技術を組み合わせる最終製品にする。京都はかつて職人が専ら大事にされた。技術は変遷し時々、大きなキヤップが起ってジャンプする。新しいモノに飛び出す。チャレンジしてきた。街、ジャンプしなさい。ドルののこの研究が欠けていない。標準化対策なども考えなければならぬ。過

去の商品の上に積み上げたものとは違う事業戦略。経済学や社会学などの先生にももってほしい。今後の京都における連携の可能性について。これからの連携の主体は企業と大学だが、これからは連携の輪に一般市民が加わるようにしたい。企業も参加するプロジェクトを作れば良い。そういうことをコーディネートするものが大学の役割じゃないかな。市民の知恵を有効に使うという発想は、シリコンバレーにもまだないはずだ。

去の商品の上に積み上げたものとは違う事業戦略。経済学や社会学などの先生にももってほしい。今後の京都における連携の可能性について。これからの連携の主体は企業と大学だが、これからは連携の輪に一般市民が加わるようにしたい。企業も参加するプロジェクトを作れば良い。そういうことをコーディネートするものが大学の役割じゃないかな。市民の知恵を有効に使うという発想は、シリコンバレーにもまだないはずだ。

連携の輪に市民も参加を



ワコー 常務 高須 秀視氏

「最初に取り組んだ強誘電体メモリは、最後発だったが3年後には開発競争の先頭立ち。その翌年には世界初の商品投入できた。これはという企業や大

「最初に取り組んだ強誘電体メモリは、最後発だったが3年後には開発競争の先頭立ち。その翌年には世界初の商品投入できた。これはという企業や大

「最初に取り組んだ強誘電体メモリは、最後発だったが3年後には開発競争の先頭立ち。その翌年には世界初の商品投入できた。これはという企業や大

「最初に取り組んだ強誘電体メモリは、最後発だったが3年後には開発競争の先頭立ち。その翌年には世界初の商品投入できた。これはという企業や大

「最初に取り組んだ強誘電体メモリは、最後発だったが3年後には開発競争の先頭立ち。その翌年には世界初の商品投入できた。これはという企業や大

うまさよと地球のため、パウチです。

せまいスペースでも冷やして保管

小さくなるから地球に優しい

お酒は20歳を過ぎてから。飲酒運転は法律で禁じられています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。飲酒は適量を。のんだあとはリサイクル。 宝酒造株式会社

変わってゆくカラダを、美しさに変えたい。

毎日、カラダの声を耳をすませ、小さな変化にも気づいてあげること。時とともに変わるカラダにぴったりの下着をつけ、いまとこれからの美しさを、丁寧に引きだしてゆくこと。

私たちの掲げる『ラブ、エイジング。』という思想の背景には、1964年に設立以来、のべ4万人の女性のカラダを見つめてきたワコール人間科学研究所の成果があります。

同じ女性の体型を30年以上計測することで明らかになった、胸のサイズや形、柔らかさなど、すべての女性のカラダに起こる体型変化のステップ。

エイジングによって変わるカラダにワコールは「-5歳」シリーズの商品と店頭でのコンサルティングを通して、ウイングは、体型変化に対応した「キューティー」「キレイ」「グレース」の3つの商品ブランドを通して、きちんとフィットする下着をお届けしています。

いまでも、これからも。『ラブ、エイジング。』の思想に基づいて、変わってゆくカラダを、美しさに変えたい。私たちの想いです。

ラブ、エイジング。

ワコールホームページアドレス http://www.wacoal.jp